



「はたら」

「花いっぱい」笑顔とありがとうがあふれる幡羅小学校

11月11日「渋沢翁語らいの日」

ふるさと教育を推進している深谷市では、深谷市独自の副読本を活用するなどして、郷土の偉人渋沢栄一翁の生き方を学び、ふるさとを愛し、夢をもち志高く生きる子供たちの育成に努めています。11月11日は、栄一翁の命日です。今年、没後90年にあたり、11月11日を「渋沢翁語らいの日」として、深谷市全体で、渋沢栄一翁を語りひたる一日としました。

そこで本校でも、渋沢栄一翁についてより深く学び見つけ直す一日として、全クラスで副読本を活用し、渋沢栄一翁の生き方について学ぶ授業等を行いました。その様子についてご紹介いたします。ぜひ、ご家族で「渋沢翁語らいの日」の取組を話題にさせていただき語り合ってください。宿題の感想の提出もよろしく願いいたします。また、地域の皆様にも本校の取組を知っていただき、話題にいただければ幸いです。よろしく願いいたします。

渋沢栄一翁の心を受け継ぐ教育活動 ありがとうがあふれる幡羅小

☆渋沢栄一翁ころごし読本を活用した道徳の授業（全学年）

☆ふるさと先生による道徳の授業（5年） ☆道徳コーナーの掲示（全学年）

☆深谷の子6つの誓いの取組（全学年） ☆ころごし歳時記

☆まごころ訪問（6年生）

☆良文の暗唱 夢七訓 論語 （全学年）



☆社会科見学（4年）

☆社会科・総合的な学習の時間

☆二分の一人式

☆渋沢栄一翁かるた（全学年）

郷土の偉人
渋沢栄一
埼玉・深谷市

☆児童会・代表委員会の発信

☆ふるさと ふかや 渋沢学

☆図書室の栄一翁コーナー

☆栄一翁ゆかりの給食

☆藍の栽培（3年生）



渋沢栄一翁についてもっともっとたくさんを知ろう 講話より

【全校朝会の講話】

少年の頃の様子を中心に話しました。ふるさと深谷で人としての大切なことをしっかり身に付け、挫折に会いながらも志を大きくして進み、栄一翁は、今日の私たちを導いてくれていることを伝え、「渋沢翁語らいの日」をどう過ごしたらよいか考えてもらいました。

【渋沢栄一翁給食】



栄一翁にとってふるさとの味「煮ぼうとう」について栄養士が給食の時間に説明しました。語り合いながら食せないのは残念ですが、栄一翁の思いに浸りながら、「煮ぼうとう」をおいしく全校でいただきました。

栄一翁の生き方にふれ、自らを考える道徳の授業 ころざし読本より

【1年生】備前堀（善悪の判断、自律、自由と責任）

【2年生】父の教え（節度、節制）



【3年生】藍より青く（勇気と希望、努力と強い意志）

【4年生】煮ぼうとう（親切、思いやり）



【5年生】いささかなりとも働いて（勤労、公共の精神）

【6年生】レンガづくりへの思い（真理の探究）



☆子供たちは自分の考えを發表したり書いたり伝え合ったりして学び合うことで、自己を見つめながら学習に取り組んでいました。「栄一翁だったら・・・。」という問いが心に届いたようです。

※渋谷栄一翁ころざし読本は、深谷市教育委員会のホームページにも掲載され、ご覧いただくことができます。

「煮ぼうとう」はふるさとの味 美味しくて全校完食しました

【今日の給食メニュー】

くろパン 牛乳
煮ぼうとう
ステンドグラスキッシュふう
ふっちゃんフロッコリー
のごまサラダ



ふるさと教育「藍 ラブ はたら」青天の藍の種

大河ドラマ「青天を衝け」で使用した「青天の藍の種」を3年生が栽培しました。青葉のたたき染めや生葉染めなどたくさんの体験をすることができました。心を込めて栽培し種が取れました。地域や保護者の皆様にも種を差し上げたく思います。ぜひ学校までお声掛けください。